

社福 のだ

Nodacity Council Of SocialWelfare

ホームページ <http://www.nodasyakyo.or.jp>

No. 108

平成27年8月1日発行

編集・発行

社会福祉法人野田市社会福祉協議会
千葉県野田市鶴奉5番地の1

TEL 04-7124-3939

FAX 04-7124-8883

主な内容>> ②平成26年度事業報告・決算 ③平成27年度事業計画・予算 ④結婚50周年記念事業
⑤お知らせ ⑥寄せられた善意・職員募集

日常生活自立支援事業ってどんなことをしてくれるの？

福祉サービスを利用するお手伝いや、日常的な金銭管理をお手伝いすることで、高齢者や障がい者の方々が住み慣れた地域で生活できるように支援する事業です。

このようなことで困っていませんか？

- 福祉サービスの利用の仕方がわからない
- 公共料金や医療費の支払い、銀行などでの払戻しがうまくできない
- 通帳やはんこ、大切な書類をよくなくしてしまう

福祉サービスって何があるんだろう？

1 福祉サービスを安心してご利用できるようにお手伝いします。 〔福祉サービス利用援助〕

- 例えば、
- 福祉サービスの情報提供が受けられます。
 - 福祉サービスを利用したり、やめるために必要なことを一緒に考えながら手続きします。
 - 福祉サービスを利用して嫌なことがあったら、苦情解決制度を利用する手続きをお手伝いします。



日常生活自立支援事業とは、福祉サービスを利用するお手伝いや、日常的な金銭管理をお手伝いすることで、高齢者や障がい者の方々が住み慣れた地域で生活できるように支援する事業です。

平成27年3月までは、柏市社会福祉協議会が野田市を包括的に支援する形で事業を展開していましたが、4月から、事業の充実を図るため、野田市社会福祉協議会が単独で、事業を実施しています。

事業内容は、①福祉サービス利用援助、②財産管理サービス、③財産保全サービス、以上の3つの支援を、ご本人との契約に基づき提供します。

また、今後認知症高齢者や一人暮らし

（受講の申込は終了しております）

高齢者の増加に伴い、成年後見制度の必要性は一層高まることが想定されます。

そこで野田市社会福祉協議会では10月から市民後見人養成講座に取り組みことになりました。

将来的に野田市でご活躍いただける市民後見人を養成する目的で開催するものですが、当面は受講終了後に、野田市社会福祉協議会へご登録いただき、野田市社会福祉協議会が来年度以降に実施を予定している法人後見業務の一部を担っていただきます。

暮らしの「あんこ」をまねて
～日常生活自立支援事業の「家」～

お金の管理が心配

2 毎日の暮らしに欠かせないお金の出入れをお手伝いします。 〔財産管理サービス〕

- 例えば、
- 医療費、税金、公共料金等を支払うお手伝いをします。
 - あなたの通帳から生活に必要なお金を払い出してお渡しします。また、預け入れすることもできます。



通帳や年金証書をどこかに置いたか忘れてしまう

3 大切な書類や印鑑などをお預かりします。 〔財産保全サービス〕

- お預かりできるもの
- 年金証書、預貯金通帳、不動産権利証書、契約書類
 - 実印、銀行印
 - その他社会福祉協議会が適当と認めた書類
- ※財産保全サービスのみのご利用はできません。
- また、宝石、骨董品、株券、有価証券などはお預かりできません。



平成26年度事業報告・決算

平成26年度は、地域福祉活動計画に掲げた「ふれあいと支えあい、福祉の心豊かなまちづくり」という基本理念を実現するため、①住民参加による地域福祉活動の推進、②地域ケアシステムの確立、③社会福祉協議会の活動基盤の強化を基本目標として、市民の皆様と共に誰もが安心して生活できる福祉社会の実現を目指し、各種の事業を展開してきました。

地区社会福祉協議会の活動強化については、ふれあい・いきいきサロン、お楽しみ会、研修会等の様々な地域活動に対する支援を、22地区の地区社会福祉協議会に行うとともに、地区社会福祉協議会連絡会、地区ボランティアスタッフ懇談会を開催し、これらを通じて各地区社会福祉協議会間の連携強化を図りました。

ボランティア活動の推進については、「一人ひとりがより豊かに地域で共に生きる社会」を目指し、ボランティア活動をしたい方と支援を受けたい方の調整をはじめ、商業施設の協力を得ての出張広報活動や夏休みボランティア体験や各種講習会を開催し、ボランティア活動に対する関心を高めることができました。

27年1月からは、介護予防事業の一環として、高齢者の方がボランティア活動を通じて、社会参加

や地域貢献をしていくことで、自らの健康増進や介護予防に取り組んでいくことを目的に、介護支援ボランティアポイント事業を開始しました。

福祉教育の推進については、市内小中学校の児童生徒・教職員の福祉への理解と関心を高め、福祉の心を育むために学校・地域との連携を強化するとともに、ボランティア団体の指導者と共に小学校へ出張講習に出向き、車椅子・目かくし体験を通して障がい者への理解を深めることができました。

在宅福祉サービスの推進強化については、産褥期や育児不安、多子出産等の母親への援助・指導を行うことにより、安定した生活を図るための育児支援家庭訪問事業をはじめ、仕事と育児の両立支援のためのファミリー・サポート・センター事業、ねたきりのお年寄りへの支援としての訪問入浴介護事業、高齢者及び障がい者への車椅子や車椅子対応自動車貸出事業などの支援に取り組みました。また、市から受託している14か所の学童保育所についても、円滑な管理運営を行いました。

なお、日常生活自立支援事業については、平成27年度から野田市社会福祉協議会で単独実施することに伴い、柏市社会福祉協議会と事務引継を行いました。

地域福祉支援活動の充実強化については、視覚障がい者の外出援助等を行う同行援護事業、手話通訳者・要約筆記者派遣事業、手話講習会開催事業及



関心の高い介護支援ボランティアポイント事業
(説明会の様子)

び点字・声の広報発行等事業など地域生活支援事業の円滑な運営を図りました。また、経済的に困窮している低所得世帯への福祉資金の相談及び貸付け等を行い、生活の安定と自立更生の促進を図るなど市民ニーズに応じたサービスを提供しました。

組織及び事業・財政基盤の強化については、自動販売機の設置を促進し、市民の利便性の向上と自主財源の確保に努めました。広報啓発活動については、平成26年6月から、SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)の運用を開始し、ツイッター及びフェイスブックを開設しました。

平成26年度資金収支決算総括表

(単位：円)

区分	科目	法人全体会計	
事業活動による収支	収入	会費収入	20,795,120
		寄附金収入	1,304,958
		経常経費補助金収入	37,589,500
		受託金収入	198,351,736
		事業収入	12,606,232
		貸付事業収入	715,500
		介護保険事業収入	14,113,970
	支出	障害福祉サービス等事業収入	5,652,603
		その他の収入	247,010
		受取利息配当金収入	35,912
		事業活動収入計(1)	291,412,541
		人件費支出	194,926,764
		事務費支出	46,206,246
		事業費支出	30,694,247
貸付事業支出	490,000		
共同募金配分金事業費	3,330,000		
助成金支出	16,857,379		
その他の支出	34,458		
事業活動支出計(2)	292,539,094		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△1,126,553		

区分	科目	法人全体会計	
施設整備等による収支	収入	0	
	施設整備等収入計(4)	0	
	支出	固定資産取得支出	343,440
		施設整備等支出計(5)	343,440
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△343,440	
その他の活動による収支	収入	10,061,017	
	サービス区分間繰入金収入	9,748,701	
	その他の活動による収入	4,487,690	
	その他の活動収入計(7)	24,297,408	
	支出	事業区分間繰入金支出	10,061,017
		サービス区分間繰入金支出	9,748,701
		その他の活動による支出	1,658,930
		その他の活動支出計(8)	21,468,648
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	2,828,760	
	予備費支出(10)	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	1,358,767		
前期末支払資金残高(12)	107,874,339		
当期末支払資金残高(13)=(11)+(12)	109,233,106		

平成27年度事業計画・予算

景気は、緩やかな回復基調にあるとされているものの、景気回復の兆しを感じとれる要因が少ない状況であり、社会福祉協議会は地域福祉推進の中核としての使命がますます重要度を増し、地域住民から期待される組織となることが求められております。

また、地域福祉推進のためには、財源確保は非常に重要であり、会費会費、共同募金等の一層の啓発等の協力要請に努めるとともに、事務経費の削減、職員の資質向上を図るための人材育成など、経営を充実していかなければなりません。

野田市社会福祉協議会では、野田市の「福祉の総合計画」として位置付けた地域福祉計画並びにこれらを包含する様々な部門別福祉計画との整合性を図りつつ、総合的・計画的な事業展開を図るために、「野田市地域福祉活動計画（改訂版）」を策定し、地域福祉の推進に努めてまいりました。

平成26年度において、野田市地域福祉計画を始め、各部門別計画の改訂作業が行われました。さらに、千葉県社会福祉協議会においても、次期行動計画を策定しております。

このため、これらの関連計画との整合性を図ること並びに「野田市地域福祉活動計画（改訂版）」の策定から5年目を迎えることから、社会情勢などを踏まえ、

見直しに向け取り組んでまいります。

日常生活自立支援事業は、認知症高齢者や知的障がい者及び精神障がい者など判断能力が十分でない方が、地域で自立した生活を送ることを支援するために「かしわ広域後見支援センター」において実施されておりましたが、平成27年4月より野田市社会福祉協議会で単独実施いたします。

「野田市地域福祉活動計画（改訂版）」の見直し作業も含め、様々な福祉計画との整合性を図りつつ、総合的・計画的な事業展開を図るために、引き続き事業の取組を着実に推進してまいります。

野田市地域福祉活動計画（改訂版）に即した取組

- (1) 住民参加による地域福祉活動の推進
- (2) 地域ケアシステムの確立
- (3) 社会福祉協議会の活動基盤の強化を柱として地域福祉活動の推進に取り組みます。

【重点事業】

- ① 地区社会福祉協議会の活動強化
- ② ボランティア活動の推進
- ③ 福祉教育の推進
- ④ 在宅福祉サービスの推進強化
- ⑤ 地域福祉支援活動の充実強化
- ⑥ 組織及び事業・財政基盤の強化

平成27年度 資金収支予算総括表

		(単位：千円)		
区分	科目	法人全体会計		
事業活動による収支	収入	会費収入	20,655	
		寄附金収入	560	
		経常経費補助金収入	47,180	
		受託金収入	239,298	
		貸付事業収入	550	
		事業収入	13,197	
		介護保険事業収入	13,872	
		障害福祉サービス等事業収入	6,684	
		受取利息配当金収入	38	
		その他の収入	25	
		事業活動収入計(1)	342,059	
		支出	人件費支出	229,923
			事業費支出	37,823
			事務費支出	53,210
貸付事業等支出	500			
共同募金配金事業費	4,500			
助成金支出	16,895			
事業活動支出計(2)	342,851			
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		△792		
施設整備等による収支	収入	0		
	施設整備等収入計(4)	0		
	支出	345		
	施設整備等支出計(5)	345		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△345		
その他の活動による収支	収入	9,941		
	事業区分間繰入金収入	12,235		
	その他の活動等収入計(7)	22,176		
	支出	9,941		
	サービス区分間繰入金支出	12,235		
	その他の活動による支出	1,877		
	その他の活動支出計(8)	24,053		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△1,877		
予備費支出(10)		98,658		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△101,672		
前期末支払資金残高(12)		101,672		
当期末支払資金残高(13)=(11)+(12)		0		

社会福祉協議会は、誰もが安心して暮らせるまちづくりを推進するため、地域の皆様やボランティア、福祉関係者等の協力を得ながら、共に考え実行していく民間の福祉団体です。

野田市社会福祉協議会では、地区社協を核とした地域での活動やボランティアの育成、支援など、様々な地域福祉事業を行っていますが、皆様から寄せられる会費は、地域福祉活動を推進する上で、貴重な財源となっております。

また、会費の一部は、地区社協の活動費として還元されています。

あなたの会費で地域福祉が支えられています ～会費の一部は地区社協に還元し活動費へ～

に還元します。

一般会費は、1世帯あたり500円以上（年額）、特別会費は1世帯千円以上です。

みなさまのご理解・ご協力をお願いいたします。

【主な事業内容】

ボランティアセンター運営・手話通訳者・要約筆記者・盲人ガイドヘルパーの派遣・チャイルドシート貸出・日常生活自立支援事業・訪問入浴介護事業等の各種事業を実施しております。



今年の寄席観賞会は豪華共演

鈴々舎馬風と毒蝮三太夫来たる

野田市社会福祉協議会では、野田市出身の落語家・鈴々舎馬風師匠と馬風一門による「寄席鑑賞会」を開催します。

今年は、ラジオやテレビでも活躍中の毒蝮三太夫そして馬風師匠の明るく豪快な落語がライブでご覧いただける絶好のチャンスです。



馬風師匠の豪快な落語は必見!

金婚さんいらっしゃい!
金婚の思い出を記念写真に

野田市社会福祉協議会では、結婚50周年を迎えられた方を対象に、プロのカメラマンによる「金婚記念撮影会」を開催します。

対象となる方は、原則として昭和40年に婚姻されたご夫婦で、当日撮影会場までお越しいただくことができる方です。

希望される方は、10月30日(金)

寄席鑑賞会は、どなた様も入場無料でご覧いただけます。

当日は、市民ふれあいハートまつりも同時開催されますので、ご家族そろってお越しください。

〔日時〕 平成27年11月21日(土) 13時30分開演

〔場所〕 文化会館大ホール



ラジオでも人気のまむしさん

入場無料

までに社会福祉協議会に電話で申し込みください。後日、社会福祉協議会より招待状を発送いたします。

〔対象となる方〕

原則として、昭和40年に婚姻されたご夫婦

〔日時〕 平成27年11月21日(土)

〔場所〕 総合福祉会館第1会議室 (鶴奉5-1)

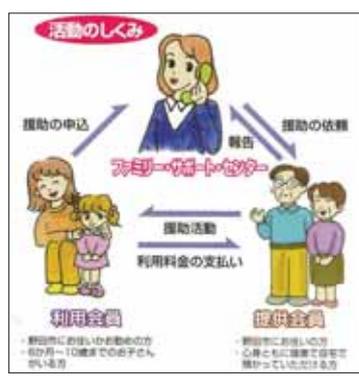
〔問合せ〕 野田市社会福祉協議会 ☎7124-3939

※撮影日以外の撮影や自宅に向いての撮影は行いません。

地域で子育て応援！シニア世代の活躍求む！ ファミリー・サポート・センター会員募集

野田市ファミリー・サポート・センターは、子育てのお手伝いをして欲しい人(利用会員)としたい人(提供会員)、両方を兼ねる人(両方会員)との会員組織による地域の相互援助活動です。野田市から委託を受け野田市社会福祉協議会が運営しています。安心して子育てや子育てのお手伝いができるようアドバイザーによって、会員間の連絡調整や活動等のコーディネートを行っています。

シニア世代の方、子育て中の方、できる時にできる範囲で子育ての応援をしていただける



〔問合せ〕
ファミリー・サポート・センター ☎7126-5050

“おひさまといっしょに”を開催しました

おひさまといっしょに“は障がいのある人もない人も、レクリエーションを通して交流し、共に生きる地域社会の一員であることの理解を深めることを目的に開催するもので、41回目を迎える歴史ある大会です。

今年6月20日、関宿総合公園体育館を会場に開催しました。初めての体育館開催となりましたが、笑顔いっぱいのレクリエーションや大好評のバザーに会場が一体となって盛り上がりました。大会にご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。



たくさんの笑顔と歓声に包まれました

介護支援ボランティアで健康で生きがいのある暮らしを

野田市からの委託事業として、平成27年1月から、介護支援ボランティアポイント事業がスタートし、約150名の方が活躍されています。

今後とも随時説明会を開催する予定です。開催日時や申込方法については、市報を通じてご案内します。ご確認くださいますようお願いいたします。

※介護支援ボランティアとして活躍いただくには説明会への参加が必須となります。



ボランティア情報

あなたもLet'sボランティア

「私にもできそうだな」と思うものがあたらボランティアセンターまでご連絡ください。お待ちしております。

- グループホームすずらん(中里)**
- ・畑のお手入れをしてくださる方(畑作業の経験者希望)
 - ・月～金曜日・時間は要相談

- 秋桜ヴィレッジ川間(五木新町)**
- ・習字を教えてください
 - ・音楽療法、園芸を行ってください
 - ・入居の方とお話しをしてください
 - ・月～金曜日・時間は応相談

〔問合せ〕 ボランティアセンター ☎7124-3939

斎場売店「セレ・ショップやすらぎ」のご案内

社会福祉協議会では、障がいのある方の社会参加促進と市民の利便性の確保を目的に、野田市斎場内で斎場売店「セレ・ショップやすらぎ」を運営しています。

現在は、5名の障がいのある方が就労に向けて、日々チャレンジをしており、お客様のご用命ひとつひとつが、障がいのある方一人ひとりの貴重な社会参加への支援となっておりますが、それでもご利用の件数は限られており、支援に必要な作業量を確保できていないのが現状です。

一人でも多くの市民の皆様にご利用いただくことが福祉の輪を広げることにつながります。ぜひ、「セレ・ショップやすらぎ」をご利用ください。

〔問合せ〕

斎場売店直通

☎7122-4017

社会福祉協議会

☎7124-3939



飲み物、軽食、お菓子、仏具を取り扱っています

車いすのまま、外出できます

◇福祉車両の貸出

「車いすのまま」乗り降りできる車両を貸出しています。

〔対象〕 高齢者・障がい者（児）及びその家族

〔利用料〕 無料（燃料は自己負担）

〔貸出車両〕

① 「たんぼぼ号」（軽自動車）

《定員》 3名（車いす1台）

② 「ゆうあい号」（ワンボックス車）

《定員》 5名（車いす2台）

*運転手は、利用される方で確保してください。



軽自動車なので小回りが利いて便利です

不要になった入れ歯を回収します

野田市社会福祉協議会では、不要になった入れ歯を回収しています。

入れ歯や虫歯治療で削った歯の上部にかぶせる「クラウン」などには、金、銀、パラジウムといったレアメタル（希少金属）が使われており、これをリサイクルする活動です。

長く使ったものでも、価値ある資源として利用できます。

〔収集方法〕

熱湯または洗剤で消毒し、ビニール袋に入れて野田市社会福祉協議会事務局または関箱出張所（やすらぎの郷）にある回収ボックスまでご持参ください。

〔使いみち〕

業者に送り、換金したお金の一部が（財）日本ユニセフ協会と野田市社会福祉協議会に寄付され、地域福祉活動の資金として役立てられます。

※金属が使われていない入れ歯は回収の対象となりません。



「子ども支援室」の開設に伴い 子育て支援総合コーデイネーター窓口が市の直営に

野田市社会福祉協議会では、平成17年7月より、市の委託を受け、野田市子育て支援総合コーデイネーター窓口事業を実施してきました。

市における子育てに関する相談体制は、母子保健、子育て支援、発達支援など個々の体制はありましたが、相談にワンストップで対応する窓口がなく、個人情報などの壁から十分な連携が取れておらず、相談者が戸惑う場合があります。

そのため、市では妊娠期から出産、子育て期にわたる様々な相談についてワンストップで継続的に対応できる拠点とした。

「子ども支援室」は、あらゆる相談に対応できるよう、保健師、保育士、臨床発達心理士、臨床心理士、子育て支援総合コーデイネーター、が配置されるほか、これまで同様子育てコー

ディネーター窓口が運営してきた「かるがもネット」とメールの相談も実施していく予定です。

て、10月に「子ども支援室」の開設に向けて準備を進めています。

これに伴い、子育て支援総合コーデイネーター窓口も「子ども支援室」に包括され、市の直営となります。

「子ども支援室」は、あらゆる相談に対応できるよう、保健師、保育士、臨床発達心理士、臨床心理士、子育て支援総合コーデイネーター、が配置されるほか、これまで同様子育てコー



まちがいさがし“夏”

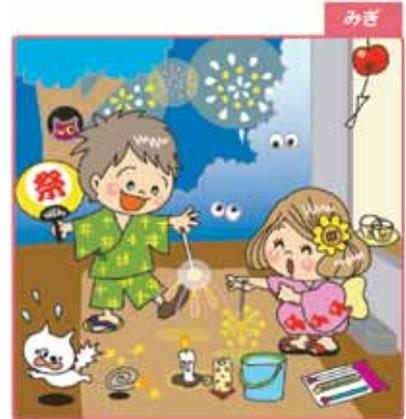
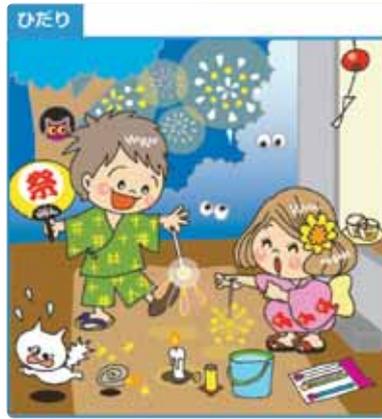
右の2枚の絵の中には、5つの間違いがあります。間違いを見つけた方は、ハガキに①答え、②住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号、⑥「社福のだ」に関する感想をお書きのうえ、ご応募ください(8月30日必着)。

正解者の中から抽選で5名様に粗品をプレゼントします。なお、いただいた個人情報は、粗品送付目的以外で使用することはありません。

【応募先】〒278-0003

野田市鶴奉5-1

野田市社会福祉協議会



素材提供：【幼児の学習素材館】<http://happyillac.net>

イラスト原画：MisatoN

寄せられた善意

市民の皆様から心のこもった温かい寄付が寄せられました。皆様のご厚意に厚くお礼申し上げます。

【寄付金】

●千葉カントリークラブ様	50,000円
●野田理容組合様	32,400円
●野村 伊佐江様	10,000円
●野田市清水第3自治会様	20,000円
●キッコーマンKMG大会実行委員会様	102,811円
●公 あぎ子様	17,600円
●千葉県トラック協会野田支部様	160,500円
●古布内ゴルフ会様	29,220円

【物 品】

●明治神宮崇敬会野田支部婦人部様	洗濯洗剤40個他 計60点
●いきいきクラブ川間支部日の出会様	手縫い雑巾70枚
●東京電力㈱女性委員様	タオル25枚
●匿名様 紙おむつ168枚、パッド538枚他	計808点

【福祉施設へ指定寄付】

●㈱日本総合開発様	お菓子63,270円相当
●㈱ジュピター関宿店様	お菓子10,480円相当

(平成27年6月5日現在)

1人で悩まずに、心配ごと相談へ

家族や生活のこと、仕事や学校のこと、どこに相談すればよいか分からない悩みや不安をお持ちの方、気軽にご相談ください。

経験豊富な民生委員が相談に応じます。

相談は無料で、秘密厳守いたします。

事前予約できますので、ぜひご利用ください。

【日 時】毎週火曜日・第1金曜日 13時～16時

【場 所】総合福祉会館相談室

【連絡先】野田市社会福祉協議会 ☎7124-3939

職員募集

以下の職種の臨時職員を募集しています。

①訪問入浴看護師(正・准)

【業務内容】高齢者の入浴介助・バイタルチェック等
【勤務条件】月～金曜日の間で1日7時間程度。週1回からの勤務でもOK。勤務日数は、相談に応じます。詳細は、面談にて。

②運転手(入浴車運転業務)

【業務内容】入浴車の運転、準備、片づけ等
【勤務条件】1日6時間程度、月6日程度の勤務。
【時給】900円

③育児支援家庭訪問員

【内容】産褥期にある母親が、体調不良等で育児や家事に支障がある家庭等での保育や家事支援業務。
【条件】保育士、助産師、保健師等の有資格者もしくは子育て経験者。
【時給】1,150円

④学童保育所指導員

【条件】児童福祉に理解と熱意がある方。幼稚園教諭、保育士等もしくは子育て経験者尚可。

【時給】1,100円

※代替指導員も同時募集。

(条件は要問合せ)

＜応募方法・全職種共通＞

【雇用期間】平成27年8月中旬～平成28年3月31日

(契約更新あり)

【応募方法】履歴書(3か月以内の写真添付)のうえ、社会福祉協議会に提出。

【問合せ・応募先】〒278-0003野田市鶴奉5-1

野田市社会福祉協議会 ☎7124-3939



ホームページ、SNSも
ぜひご覧ください

野田市社協

検索

【HP】<http://www.nodasyakyo.or.jp>

【Twitter】@nodasyakyo